

寒さが厳しくなると、コートなどの防寒具が手放せなくなりますね。そんなとき、犬のふわふわの毛を見て「暖かそうでいいな」と思う人も多いのではないのでしょうか。実は、犬の体を覆っている毛は2種類あり、役割も違います。

その2種類とは、皮膚の保護をする長くて太い「上毛」と、保温の役割をもつ短くて柔らかい「下毛」です。さらに、この毛の生え方も2種類あり、上毛と下毛の両方をもつダブルコート（シバイヌ、ポメラニアン、ゴールデン・レトリバーなど）と、上毛しかもたないシングルコート（プードル、マルチーズ、パ

あ
ん
し
ん
ペ
ツ
ト
ラ
イ
フ
⑫⑦

犬の毛は暖かい？

ピヨンなど）に分けられます。

個体差や犬種差はあるものの、犬の下毛は換毛期の春と秋に大量に毛が生え替わります。春は、密度が少なくなっ
て涼しく過ごせるようになり、秋にはびっしりと生え、冬場の寒さをしのぎやすくなるのです。

生え替わるのは保温を担う下毛だけなので、上毛のみのシングルコートの犬は、ダブルコートの犬よりも寒さに弱い傾向があります。

また、換毛期には日照時間と気温が関係しているので、

照明と冷暖房のある室内で飼育されている犬は、毛の生え替わりの周期が乱れ、毛による防寒が十分でない場合があります。

そうした場合の寒さ対策としては、ケージと壁との間に段ボールを挟む▷ケージの上に毛布を掛ける▷ペット用のヒーターを利用する▷洋服を着せる—などの方法があります。

犬の毛の特徴を知り、犬種に合った防寒対策で寒い冬を乗り切りましょう。

（アニコム損保
獣医師 石田洋美）